

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス Flur草津東			
○保護者評価実施期間	2025年9月18日 ~ 2025年9月25日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	8名
○従業者評価実施期間	2025年9月26日 ~ 2025年9月26日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数)	3名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月30日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型のため、放課後等デイサービスを併設しており児童発達支援を卒業しても連続した支援を行うことが出来るようになっている	児童発達支援の保護者が放課後等デイサービスの保護者と交流する機会を設けることでつながりが切れることなく関りを続けられる。課題に対して継続して支援を行うことが出来る。	保護者同士が交流する機会を企画していく 子どもに一貫した支援を行っていく
2	様々な経験のあるスタッフがいるため、様々な子どもや保護者のニーズに対応することが出来る	自身に障がいのある子どもを持つ保護者であり、スタッフであるものや、放課後等デイサービスでの勤務経験の長いスタッフがいることで、保護者の方のニーズを正しく把握し、対応出来るような環境づくりができる	スタッフ間で、子どもに対する見立てや課題のすり合わせを行い統一した支援が受けられるようにしていく
3	部屋は整理された作りになっているため柱や壁により死角が少なく、怪我に繋がるようなことが起きにくい	整理された作りの中でも、子どもがクールダウンをしたり、落ち着いて取り組む部屋を設け、使い分けることでより多様なニーズに合わせて使用出来る	狭い空間の中で集中して取り組むような個別療育の検討を行い、実施していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	使用している建物は1階の作りになっている	災害時、地震による倒壊の心配が少ないと思われる反面、津波の時には上に向かっての避難が行えない	日ごろから近隣の状況を把握し、避難訓練を行い避難場所を保護者の方へ周知する
2	様々な経験のスタッフがいるため、スタッフ同士の支援の統一をすることに時間がかかる	様々な支援の積み重ねの中での経験があるからこそ、様々な視点が生まれ支援の方向性の統一に時間がかかる	スタッフ自身の経験だけではなく、研修を通じて新しいことへの発見や対応を学び、子どもや保護者の方のニーズを中心に対応出来るようになる
3	専門的支援の実施を行う空間が作りにくい	整理された環境のため、部屋数が少なく個別に療育する場合の設定が難しい時がある	パーティションや部屋を使用し時間を分け個別に療育が出来るような環境づくりを検討し実施していく

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス Flur草津東				公表日 2025年9月30日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		・部屋数が少ないが、適宜場所を調整して対応しています	・死角やドアでの事故に気を付けて怪我が起きないように部屋の使用を気を付ける	
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・配置や体制に問題はありませんが、トイレや食事の介助の時に足らない場面があります	・面談や見学があると部屋が少なくなる	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・扉が多く、事故や怪我に繋がらないように気を付けています	・部屋の使い方を気をつける	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・営業終了後に清掃しています		
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		・個別に使用できる部屋が一つあります	・スタッフが同席するようにして死角がないようにする	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・事業所の常勤スタッフは参画しているが、非常勤スタッフには共有出来ないことが課題です	・非常勤スタッフには、お子さんの来所前に共有する	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・年に一度、行っています。また、面談等で行っています		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・始業前ミーティング、また営業終了後に行っています	・年に2回、会社としての面談を行っている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	・第三者評価は行っていません		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内などで研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・虐待防止研修や外部の安全運転講習、救命救急講習を行っています		
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・ホームページにて公表しています	・面談時に改めて保護者の方に説明する	
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・必要に応じて、お子さんと話をする時間を設けています	・保護者の方へ面談の働きかけを行う	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・始業時や、何か起きた時には必ず職員間で共有しています	・非常勤スタッフを集め全体研修を行う機会を設ける	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・行っています	・非常勤スタッフには、お子さんの来所前に共有する	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		・標準化されたツールは用いていませんが、日々の行動観察などは支援日誌（備考）にも記載しています		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		<input type="radio"/>	・「本人支援」が多いです。「移行支援」「地域支援・地域連携」への支援は行えていません	保護者の方と相談し必要に応じて対応していく	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		・行っています		

供 与	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		・行っています	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・集団療育と個別療育を組み合わせて行っています	・療育の内容についてもPDCAサイクルで行うようにする
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		<input type="radio"/>	・お子さんが来所する前に行っています	・非常勤スタッフには別の機会を設ける
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		・送迎があるので参加できない時もありますが、できる限り行っています	・その日のうちに出来ない場合には、翌日の始業ミーティングで行う
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・毎日、支援日誌を記載しています	・スタッフの視点により内容がバラバラになる事がある
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		・半年に一回行っています	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		・組み合わせて行っています	・改めて、「4つの基本活動」を理解する機会を設ける
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		・集団、個別の療育の中で適宜お子さんと話をしています	
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		・サービス担当者会議を行っていますが、学校や他社との会議への参加の機会があまりありません	
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		<input type="radio"/>	・直接の連携は出来ていませんが保護者の方を通じて行っています	
	(28~30は、センターのみ回答)				
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)				
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>	・設けていません	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>	・ありません	
	33 曰頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		・毎日ではありませんが、必要に応じて適宜ご連絡しています	・現場であったことの確認を行う
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		・毎月1回の参観日を設けています	・機会を増やし保護者の方に周知していく
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		・契約時に説明しております	
	36 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・保護者の方の意向を書面で伺い、事業所内で個別支援会議を行ったり、困りごとが起きたときのご連絡して確認しています	

保護者への説明等	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		・送迎の時や、面談時またお電話でお伝えし保護者の方にご説明しています	・お忙しく定期的な面談に来られない方にはお電話も含めてご説明します
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・ご希望があれば面談を行っています	
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		・参観日にごきょうだいが参加できるようになっています	・安全面にも気を付け、保護者にもお伝えしながら行います
	40 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		・苦情があった場合には、適切に対応するよう心掛けています	
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		・月末に翌月の通信を出しています	
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>			・事業所の中でも外でも取り扱いに十分気をつけるように気を付けておく
	43 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		・お子さんに合わせた話の方法を考えて行っています	
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		
	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		<input type="radio"/>	・マニュアルは作成していますが、保護者の方へ周知出来ていません	・保護者の方や非常勤スタッフにも周知する
非常時等の対応	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		・適宜行っています	
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		・保護者の方を通じて確認しています	・何かあれば、その都度保護者の方と相談して行う
	48 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		・保護者の方を通じて確認しています	・非常勤スタッフにも共有を行い、気を付ける
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・社内の危なかった事例やヒヤリハットを共有し、事故が起きないようにしています	・安全計画について周知する
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		・安全計画を保護者へ周知することができていません	・安全計画について保護者の方にも周知する
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		・事故の状況を共有し、再発防止について検討しています	・小さいことでも共有し、事故の起きないように気をつける
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		・虐待防止研修を行っています	・スタッフ間で意見を言い合えるような環境づくりを行う
	53 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		・身体拘束については管理者よりスタッフへ話をしています。	・行う場面があれば、保護者の方へ連絡を行う

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	
------	--

公表日 2025年 9月 30日

利用児童数 9名 回収数 8名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8				・確保されていると思います	・怪我のないように引き続き気をつけて療育を行います
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	7			1	・適切であると思います	・お子さんの些細なことも把握し、対応出来るよう努めます
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8				・子どもにわかりやすく工夫されています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているだと思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8				・活動を行う際には仕切りで区切ったり工夫されていると思います	・療育に合わせて適切に部屋を使用していきます
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8				・子どもの特性を理解してくださり合わせた支援をしてくださっています	・気になったことは保護者にご相談させて頂きます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8				・具体的な支援をしていただいている	
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8				・子どものことを理解してくださり的確な計画を立ててくださっています	・引き続き、面談やお電話でもご説明いたします
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8				・具体的な支援をしていただいている	・必要に応じて対応致します
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8				・行われていると思います	・半年に1回は見直しを行い適切な支援が行えているかどうか検討して参ります
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8				・いろんな活動を考えてくださいって子どもも楽しんでいます	・季節に応じた療育を取り入れて行います
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	2	1	5		・放ディのお兄さんやお姉さんとの交流する機会はあった ・イベントでは年上の放課後ディの子どもたちとの交流	・地域の方との交流は今後の課題として検討して参ります
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8				・はじめに説明していただいている	・ご不明な点がございましたら、いつでもお尋ねください
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8				・面談時に説明していただいている	・何かございましたら、いつでもお尋ねください
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1		1	・参観日くらいかなと思います ・参観日では事業所の様子が分かりますが具体的な助言が頂けたいです	・引き続き参観日を行ながら保護者の方に参加できる機会を検討して参ります
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	7			1	・送迎時や参観日などでもお話しして下さっています	・面談のご要望がございましたらご希望ください
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8				・面談では色々な話を聞いてくださり助けられています	・気になったことがございましたら、ご相談ください
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8				・寄り添った支援をしていただいている	・引き続き、お子さんを中心に支援していきます
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2		2	・案内はあったが参加したことがまだない	・きょうだい会などは開催できていないので今後必要に応じて検討して参ります
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8				・いつでも親切に相談にのってくださいます	・いつでもご相談ください

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8				・LINEなどでもすぐに連絡が出来るので安心しています	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8				・ブログやおたよりなどで活動の様子や行事予定を確認しています	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					・引き続き、気をつけていきます
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			1		・保護者の方がご周知できるように致します
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		1	・最初のころやったような気がする ・避難訓練をやっていただきました	・避難場所や避難所について引き続き、発信致します
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8				・安全の確保をされていると思います	・怪我のないように引き続き気をつけて療育を行います
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1			・説明していただいている	
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	8				・安心して通所しています	・安心して通って頂けるよう努めます
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	8				・毎週、通所の日を楽しみにしていて、帰ってきて話をしてくれます ・いつも楽しみにしていてわくわくしている	・安心して楽しんで頂けるようにイベントなども検討して参ります
	29 事業所の支援に満足していますか。	8				・本人が喜んで通っているので満足しています ・子どもが楽しく通っていて満足しています	・同じように行って頂けるように支援して参ります。